

科目ナンバー： 研究・CNS：MC3043

授業コード： 6630300400

講義科目名称： 母性看護学特別演習(母性看護学研究)

英文科目名称： Seminar of Maternal-Infant Nursing

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1・2学年	2単位	選択
担当教員			
◎常盤洋子、増澤祐子			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 後期	【授業時間】 30時間		
	【担当教員】			
	【氏名】 ◎常盤 洋子 増澤 祐子	【所属】 新潟県立看護大学 同上	【研究室】 320 311	【メールアドレス】 yotokiwa@niigata-cn.ac.jp masuzawa@niigata-cn.ac.jp
	【大学の科目区分】 専門分野			
	研究 CNS 助産	【DP1】 ○	【DP2】 ◎	【DP3】 ○
		【DP4】 ○	【DP5】 ○	

到達目標	1. 自己の研究課題を明確に述べる。 2. 母性看護学・助産学領域の研究手法・研究成果のクリティークを行い自己の課題へと適用できる。 3. 自己の研究課題の明確化から研究計画を立案し、説明できる。
授業概要	母性看護学・助産学における課題を抽出し文献検索，クリティークを実施する。さらに、多角的な視点から文献や事例を分析することを通して、研究過程の一連のステップを踏み研究計画書を完成する。

授業計画	<p>1 授業内容 授業形態：講義・演習 学修課題：研究課題の明確化 学修内容：研究課題の決定までのプロセス 事前学修：研究課題に関する文献検討 事後学修：研究課題に関する研究の背景について考察をする 備考：常盤・増澤</p> <p>2 授業内容 授業形態：演習（発表・討議） 学修課題：研究計画書の作成(1) 学修内容：研究の学術的問いと背景、文献検討 事前学修：研究の学術的問いと背景について文献検討を行う 事後学修：研究の学術的問いと背景について考察 備考：常盤・増澤</p> <p>3 授業内容 授業形態：演習 学修課題：研究計画書の作成(2) 学修内容：研究目的・研究の意義 事前学修：研究の目的と意義に関する文献検討を行う 事後学修：研究の目的と意義について文章化する 備考：常盤・増澤</p> <p>4 授業内容 授業形態：演習（発表・討議） 学修課題：研究計画書の作成(3) 学修内容：研究課題の妥当性、理論的枠組み、概念枠組み 事前学修：理論的枠組みと概念枠組みについて文献を読み、授業に臨む 事後学修：理論的枠組みと概念枠組みについて知見を整理する 備考：常盤・増澤</p> <p>5 授業内容 授業形態：演習 学修課題：研究計画書の作成(4) 学修内容：研究方法の妥当性（研究デザイン） 事前学修：研究方法について文献検討を行う 事後学修：研究方法に関する文献検討を通して考察する 備考：常盤・増澤</p> <p>6 授業内容</p>
------	--

7	<p>授業形態：演習 学修課題：研究計画書の作成(5) 学修内容：研究方法の妥当性（対象の選定基準） 事前学修：対象の選定基準について文献検討を行う 事後学修：対象の選定基準に関する文献検討を通して考察する 備 考：常盤・増澤</p> <p>授業内容 授業形態：演習 学修課題：研究計画書の作成(6) 学修内容：研究方法の妥当性（リクルート） 事前学修：研究の問い、目的、対象選定を踏まえてリクルートの方法について文献検討を行う 事後学修：対象選定を踏まえてリクルートの方法について妥当性を検討する 備 考：常盤・増澤</p>
8	<p>授業内容 授業形態：演習 学修課題：研究計画書の作成(7) 学修内容：分析方法 事前学修：研究の問い、目的を踏まえて分析方法について文献検討を行う 事後学修：自己の研究課題における分析方法について妥当性を検討する 備 考：常盤・増澤</p>
9	<p>授業内容 授業形態：演習 学修課題：研究計画書の作成(8) 学修内容：倫理的配慮 事前学修：人を対象とする生命倫理・医学系研究に関する倫理指針・ガイドラインおよび大学の倫理規定の確認 事後学修：研究方法に伴う倫理的配慮を検討する 備 考：常盤・増澤</p>
10	<p>授業内容 授業形態：演習 学修課題：研究計画書の作成(9) 学修内容：倫理的配慮 事前学修：本学の倫理審査書類の内容を確認する 事後学修：倫理審査書類を作成する 備 考：常盤・増澤</p>
11	<p>授業内容 授業形態：演習 学修課題：研究フィールドの検討 学修内容：フィールドワーク、関連学会参加 事前学修：母性看護学・助産学領域に関する学術集会の開催について調べる 事後学修：学術集会に参加し、学術集会で得られた知見を整理する 備 考：常盤・増澤</p>
12	<p>授業内容 授業形態：演習 学修課題：研究計画書の再考 学修内容：研究計画書の修正 事前学修：ゼミで研究計画書についてディスカッションするための資料を作成する 事後学修：ゼミで研究計画書についてディスカッションした内容を踏まえて研究計画書を修正する 備 考：常盤・増澤</p>
13	<p>授業内容 授業形態：演習 学修課題：研究計画書の再考・完成 学修内容：研究計画書審査に向けた準備 事前学修：研究計画書を見直し、論旨の一貫性を確認する 事後学修：研究目的・意義、研究の背景、研究方法・分析方法、倫理的配慮について妥当性を検討する 備 考：常盤・増澤</p>
14	<p>授業内容 授業形態：演習 学修課題：研究計画書の作成(10) 学修内容：研究計画書審査申請の準備 事前学修：研究計画書を作成する 事後学修：研究目的・意義、研究の背景、研究方法・分析方法、倫理的配慮について妥当性を確認する 備 考：常盤・増澤</p>
15	<p>授業内容 授業形態：演習 学修課題：研究計画書の作成(11) 学修内容：研究計画書審査申請の手続き 事前学修：学生便覧を確認し研究計画書審査の手続きを確認する 事後学修：研究計画書審査の書類を申請手続きを踏まえ提出する 備 考：常盤・増澤</p>
事前・事後学習	
評価方法、評価基準	到達目標 1～3 に対して発表20%と計画書・倫理審査書の完成 80%で評価する。
テキスト	最新の論文や文献を使用するため、現時点では指定せず授業内で案内する。
参考図書・資料等	各テーマに沿って文献を収集する。

受講、課題、資料配布等のルール	欠席の場合は必ず担当教員に事前に連絡する。 発表資料は人数分コピーし、業前に配布する。 発表、討論は学生が進行する。
教員からのメッセージ	自己の研究課題に対して、自主的・主体的に取り組むことを期待する。
オフィスアワー	随時対応する（メール等で調整）。